

Table with 6 columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的. Includes details for '地域通学合宿事業'.

Table with 2 main sections: '事業費及び財源内訳' and '事業活動の実績'. Includes sub-tables for '事業費' and '財源内訳'.

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移' with columns for years 22 to 26 and a 5-year total.

Table for '成果指標' showing '通学合宿参加率' and '指標設定の考え方' with a target comparison chart.

今年度の課題への対応状況(途中経過) 新型インフルエンザが流行したため、通学合宿を中止する等の対応を行った。

Large table for '事業の自己評価' and '一次評価' with columns for criteria (e.g., 目的の妥当性), scores, and comments.

| | | | | | |
|------------------|---|-------|---------------------|--|----------------|
| 事務事業名 | 地域通学合宿事業 | 予算事業名 | | 担当課 | 教育課 |
| 会計名称 | 一般会計 | 予算科目 | 10 款 5 項 3 目 | 所属長名 | 伴 義憲 |
| 総合計画での位置づけ | 交流を育み活力ある地域社会を創造する文化のまち | | | 担当責任者名（記入者） | 井上 英貴 |
| | | | | 電話番号（内線） | |
| 事業の性格 | 内部管理事務 | 法定事務 | 法令根拠等 | | |
| 事業の対象 | 町内8分館 | | 実施期間 | 【開始年度】 | 平成 21 年度 |
| | | | | 【終了年度】 | 平成 年度(予定) 設定なし |
| 事業の目的 | 各分館において通学合宿を実施し、子どもたちの体験活動や地域の人との交流の場とし、自主性や協調性を養う。 | | 事業の内容 | 各分館において、子どもたちに3泊4日の共同生活を行い、自炊や掃除そして勉強等を自ら行わせる。 | |
| 改善策の具体的な取り組み（当初） | 大人ができるだけ関わらないように実施する。 | | 改善策の具体的な取り組み（二次評価後） | 事前研修等を実施し、意識付けを行う。 | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------------------------|-----------|---|---|---|---|----------|-----|---------------|-----------|----------|-----|
| （担当責任者） 自己評価 | 妥当性 | 目的の妥当性 | 5 | A | B | 4 | 目的の妥当性 | 妥当性 | （所属長） 一次評価 | | | |
| | | 市民ニーズへの対応 | 5 | | | | 3 | | | 市民ニーズへの対応 | | |
| | | 市の関与の妥当性 | 4 | | | | 3 | | | 市の関与の妥当性 | | |
| | 有効性 | 事業の効果 | 4 | B | | 3 | 事業の効果 | | | 有効性 | | |
| | | 成果向上の可能性 | 4 | | | 4 | 成果向上の可能性 | | | | | |
| | | 施策への貢献度 | 5 | | | 3 | 施策への貢献度 | | | | | |
| | 効率性 | 手段の最適性 | 4 | B | | C | 3 | | | 3 | 手段の最適性 | 効率性 |
| | | コスト効率 | 4 | | | | 3 | | | | コスト効率 | |
| | | 受益者負担の適正 | 5 | | | | 3 | | | | 受益者負担の適正 | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 課題認識 | 地域の意識格差があるので、事前研修等の工夫が必要である。 | | | | 自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。 | | | | 課題認識 | | | |

| | | | |
|-----------|------|--|--|
| 施策を踏まえた判断 | 二次評価 | 一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。 | 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。 一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。 外部評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日 |
| | | 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。 | |
| | | 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 現在3泊4日で実施を、1週間程度長期合宿の検討 | |
| | | 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。 | |
| | | 市民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。 | |
| | | 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 | |
| | | 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 | |

| | | |
|------------|------|---|
| 外部評価委員会の判断 | 外部評価 | 事業内容として社会的にも必要性が高いと思われるため、より多くの参加が得られるように検討されてはどうか。 |
|------------|------|---|

| | | |
|------------|---|--|
| 経営者会議の最終判断 | 事業の方向性 | コメント欄 |
| | <input type="checkbox"/> さらに重点化する。 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。 <input type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。 <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する。 <input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を検討する。 | 地域通学合宿は子供達の育成、地域の大人たちとの交流の場として重要な役割を果たしていると考えます。これからも地域の自主性を重んじながら活動支援を行い、内容の充実を図っていく。参加者数については事業の趣旨からしても増やしていきたいが、施設の都合上困難な状況にある。 |